

# みんなで作ろう 安心の街

令和5年3月号 No. 104  
(公財)宮崎県防犯協会連合会

## 特殊詐欺事件の被害状況 ～令和4年中（暫定値）～

### 1 全国及び宮崎県の被害状況

区分	認知件数	前年比	被害金額	前年比
全国	17,520件	+3,022件	361.4億円	+79.4億円
宮崎	52件	+25件	1億3,628万円	+7,288万円

- 全国及び本県の特殊詐欺の被害状況は、認知件数は前年より大幅に増加し、1件当たりの被害額は全国で約206万円、本県で約260万円に上るなど、依然として高い水準にある。

### 2 宮崎県内の手口別・年代別被害状況

区分	全体		オレオレ		架空料金請求		融資保証金		還付金		預貯金		ギャンブル		キャッシュカード <sup>*</sup> 詐欺盗	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
29歳以下	2	2			2	2										
30歳代	2				1		1									
40歳代	4	1			3	1							1			
50歳代	4	4			3	4									1	
60～64歳	1	3			1	2				1						
65～69歳	9	6			6		1		2	6						
70歳代	3	9			2	9					1					
80歳以上	1	1			1	1										
計	26	26			19	19	2		2	7	1		1		1	
合計	52		0		38		2		9		1		1		1	

- 男女別では、ちょうど半々である。  
○ 年齢別では、被害者52名のうち29名（約56%）が65歳以上の高齢者である。  
○ 手口別では、被害者52名のうち38名（約73%）が架空料金請求詐欺である。  
○ 手口別の前年比で大きく増加したのは、架空料金請求詐欺（+20件）と融資保証金詐欺（+7件）である。

### 3 住宅等対象とした強盗等事件に対する防犯対策について

昨今、全国各地で、宅配業者を装い、又は窓ガラスを破壊して住宅に押し入る等、巧妙かつ悪質な手口による強盗等事件が連続して発生しています。  
次の対策を参考にしてください。

- 在宅時でも施錠するなど、戸締りを徹底する。
- 訪問者に対して不用意にドアを開ける前に、まずドアスコープやインターフォン越しなどで確認する。
- 対応する際も、インターフォン、ドアチェーン、ドアロック越しに対応する。
- 外出先から帰宅した際は、背後や周囲に人がいないか、よく確認する。
- 電話等で在宅状況、家族の状況、資産状況を聞かれても答えない。
- 自宅に必要以上の現金を置かない。
- 不審を感じた場合には、ためらうことなく110番通報する。
- 防犯性能の高い建物部品（錠、ドア、ガラス、防犯フィルム、シャッター等）を活用する。
- 防犯設備機器等（防犯カメラシステム、センサー付きライト、テレビ付きインターフォン等）を活用する。

